



21日(木) 幼小連携教育推進会議

松田町主催の『幼小連携教育推進会議』。寄幼稚園では、土屋指導主事と寄小学校山田教諭を交えて、子どもたちの遊ぶ様子を見ていただき、その後話し合いがもたれました。

その日の活動としては、紙飛行機飛ばし・海賊船ごっこ・写し絵・中あて・縄跳びや登り棒に挑戦・砂場等で自分のしたい遊びや友達と一緒にしかかわって遊ぶ等それぞれが夢中になって遊びを楽しむことができました。



割りばしに傷をつけてかけるところを作りたいと工夫しました。これはお兄さんがやっているところを見て、その姿を思い出し再現しました。ゴムをつけた紙飛行機は見事によく飛びました。



モールで作ったハートをつけたものと何も
つけないものではどちらがたくさん飛ぶのか
を試していました。



「とおくまでとばしたい」という思いからどうしたら良いのかを考えました。「おおきなかみだといいのかも…ちいさいほうがとぶかも…」どの紙飛行機が良く飛ぶのか挑戦しました。



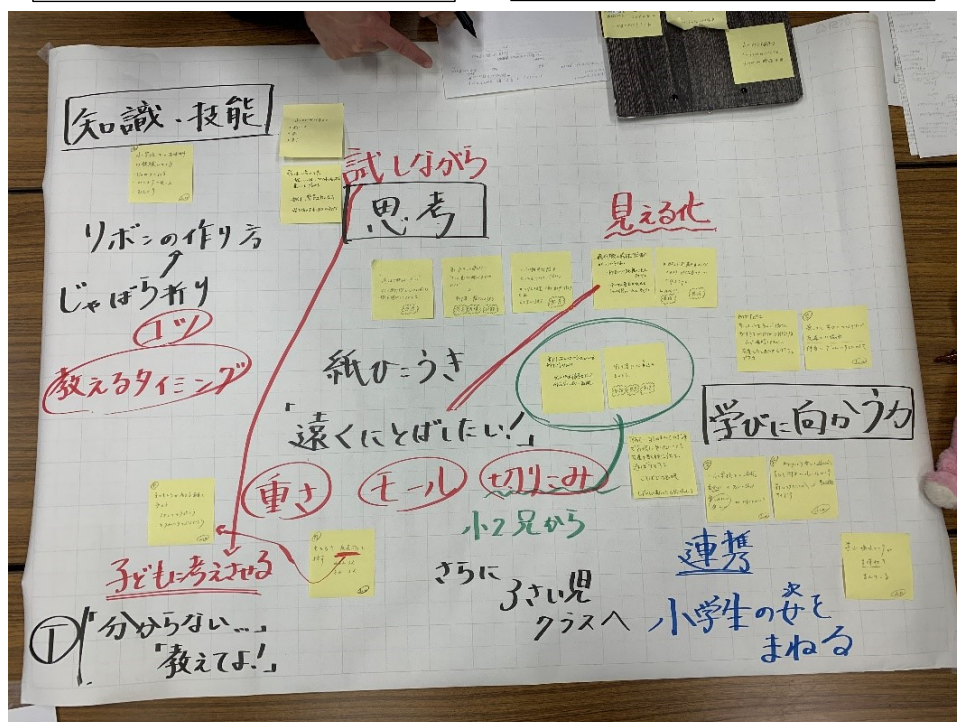
お山を固めています。川原のように掘ったところに足をかけると崩れてしまった経験から掘の中に入って作業をしました。



3歳児の縄跳びです。年長児の姿をまねて自分たちで行う中、跳ぶ人・縄を持つ人と役割を決めて行っていました。また役割を順番に交代する姿も見られました。



友達と一緒に写し絵に挑戦です。「うつすかみをしたにするんだよ」やり方を教えてもらいながら一緒に楽しんでいました。



知識・技能、思考、学びに向かう力について子どもたちの姿から読み取り、話し合いを行いました。小学校につながる部分がたくさんあり、連携することの大切さを学ぶことができました。

今後も学びの連続性を意識し、小学校との連携を深めていきます。